



令和8年度 上水道事業 市道社貝原線老朽配水管更新工事詳細設計業務委託

金抜設計書

業務番号 2026044400

---

業務名 令和8年度 上水道事業 市道社貝原線老朽配水管更新工事詳細設計業務委託

---

履行場所 加東市貝原地内

---

---

兵庫県 加東市



# 総括情報表

単価適用年月日	00-08.04.01(0)		
旅費交通費率計上	今回 01 自動率計上する	前回	

# 工事費内訳書

頁0-0002/0026

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量委託費						
調査測量						
基準点測量						
基準点測量						
4級基準点測量 ; 平地(耕地)	16		点			施工 第0 -0001号内訳表
路線測量						
路線測量						
中心線測量 ; 平地(耕地)	0.75		km			施工 第0 -0002号内訳表
縦断測量 ; 平地(耕地)	0.75		km			施工 第0 -0003号内訳表

# 工事費内訳書

頁0-0003/0026

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
横断測量 測点間隔->20m ; 平地(耕地)	0.75	km			施工 第0 -0004号内訳表
現地測量					
現地測量					
現地測量 縮尺: 1/500 ; 平地 (耕地)	1	式			施工 第0 -0005号内訳表
管路調査					
管路調査					
管路調査 金属探知機 (ロケーター) 管探知機 (金属管、非金属管)	0.7	km			施工 第0 -0006号内訳表
直接費計 旅費○、電子○					
旅費交通費 (率計上)		式			



# 工事費内訳書

頁0-0005/0026

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計業務委託費（水道）						
配水管設計						
配水管設計(開削工法)						
配水管設計(開削工法)						
現地調査						
令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3) 設計計画	1		式			施工 第0 -0008号内訳表
令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3) 各種計算	1		式			施工 第0 -0009号内訳表
令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3) 図面作成	1		式			施工 第0 -0010号内訳表
令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3) 数量計算	1		式			施工 第0 -0011号内訳表
令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3)	1		式			施工 第0 -0012号内訳表

# 工事費内訳書

頁0-0006/0026

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
審査						
令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3)	1		式			施工 第0 -0013号内訳表
報告書作成						
令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3)	1		式			施工 第0 -0014号内訳表
打合せ						
打合せ						
打合せ協議						
設計協議						
令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3)	1		業務			施工 第0 -0015号内訳表
直接経費						
旅費交通費(積上)						
旅費交通費						

# 工事費内訳書

頁0-0007/0026

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
旅費・交通費						
	1		式			施工 第0 -0016号内訳表
直接費計						
電子成果品作成費						
			式			
電子成果品作成費						
	1		式			
その他原価						
			式			
業務原価						
一般管理費等						
			式			
委託業務価格						
消費税相当額						
			式			



# 施工単価表

施工 第0 -0001号内訳表

頁0-0009/0026

4級基準点測量

[規格1]

[規格2]

[摘要]

35

点

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師		人			1 直接人件費 123
測量技師		人			1 直接人件費 123
測量技師補		人			1 直接人件費 123
測量助手		人			1 直接人件費 123
機械経費		%			#01 23
通信運搬費等		%			#01 3
材料費		%			#01 3
精度管理費		%			#02 3
安全費		%			#03
<変化率による補正>		点			
合計	35	点			
単位当り	1	点			



# 施工単価表

施工 第0 -0002号内訳表

頁0-0011/0026

中心線測量

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	[摘要] 単位	単価	金額	備考
測量技師		人			1 直接人件費 123
測量技師補		人			1 直接人件費 123
測量助手		人			1 直接人件費 123
機械経費		%			#01 23
材料費		%			#01 3
精度管理費		%			#02 3
安全費		%			#03
<変化率による補正>		km			
単位当り	1	km			
A 地域・地形		=5	平地(耕地)		
B 現地条件(交通量)		=2	交通量->0~1000台/12h		
C 1 km当り換算曲線数(箇所)		=0	1 km当り換算曲線数(箇所)		
D 測点間隔		=2	測点間隔->20m		

# 施工単価表

施工 第0 -0003号内訳表

頁0-0012/0026

縦断測量

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	[摘要] 単位	単価	金額	備考
測量技師		人			1 直接人件費 123
測量技師補		人			1 直接人件費 123
測量助手		人			1 直接人件費 123
機械経費		%			#01 23
材料費		%			#01 3
精度管理費		%			#02 3
安全費		%			#03
<変化率による補正>		km			
単位当り	1	km			
A 地域・地形 B 現地条件(交通量)		=5 =2	平地(耕地) 交通量->0~1000台/12h		

# 施工単価表

施工 第0 -0004号内訳表

頁0-0013/0026

## 横断測量

[規格1] 測点間隔->20m

[規格2]

[ 摘要 ]

1 km 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師		人			1 直接人件費 123
測量技師補		人			1 直接人件費 123
測量助手		人			1 直接人件費 123
機械経費		%			#01 23
材料費		%			#01 3
精度管理費		%			#02 3
安全費		%			#03
<変化率による補正>		km			
単 位 当 り	1	km			
A 地域・地形		=5	平地(耕地)		
B 現地条件(交通量)		=2	交通量->0~1000台/12h		
C 1 km当り換算曲線数(箇所)		=0	1 km当り換算曲線数(箇所)		
D 測点間隔		=2	測点間隔->20m		
E 測量幅(m)		=10	測量幅(m)		

# 施工単価表

施工 第0 -0005号内訳表

頁0-0014/0026

現地測量

[規格1] 縮尺: 1/500

[規格2]

[ 摘要 ]

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師		人			1 直接人件費 123
測量技師		人			1 直接人件費 123
測量技師補		人			1 直接人件費 123
測量助手		人			1 直接人件費 123
機械経費		%			#01 23
通信運搬費		%			#01 3
材料費		%			#01 3
精度管理費		%			#02 3
安全費		%			#03
変化率による補正		km2			
作業量による補正		式			
単 位 当 り	1	式			











# 施工単価表

施工 第0 -0010号内訳表

頁0-0020/0026

各種計算

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 (大学卒18年以上)		人			1 直接人件費
技師(A) (大学卒13年以上)		人			1 直接人件費
技師(B) (大学卒8年以上)		人			1 直接人件費
技師(C) (大学卒5年以上)		人			1 直接人件費
技術員 (大学卒1年以上)		人			1 直接人件費
単 位 当 り	1	式			

[ 摘要 ] 令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3) 1 式 当り



# 施工単価表

施工 第0 -0012号内訳表

頁0-0022/0026

数量計算

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 (大学卒18年以上)		人			1 直接人件費
技師(A) (大学卒13年以上)		人			1 直接人件費
技師(B) (大学卒8年以上)		人			1 直接人件費
技師(C) (大学卒5年以上)		人			1 直接人件費
技術員 (大学卒1年以上)		人			1 直接人件費
単 位 当 り	1	式			

[ 摘要 ] 令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3) 1 式 当り

# 施工単価表

施工 第0 -0013号内訳表

頁0-0023/0026

審査

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	単価	金額	備考
主任技師 (大学卒18年以上)		人			1 直接人件費
技師(A) (大学卒13年以上)		人			1 直接人件費
技師(B) (大学卒8年以上)		人			1 直接人件費
技師(C) (大学卒5年以上)		人			1 直接人件費
単 位 当 り	1	式			

[ 摘要 ] 令和7・水道事業実務必携2-1-1-1(3) 1 式 当り





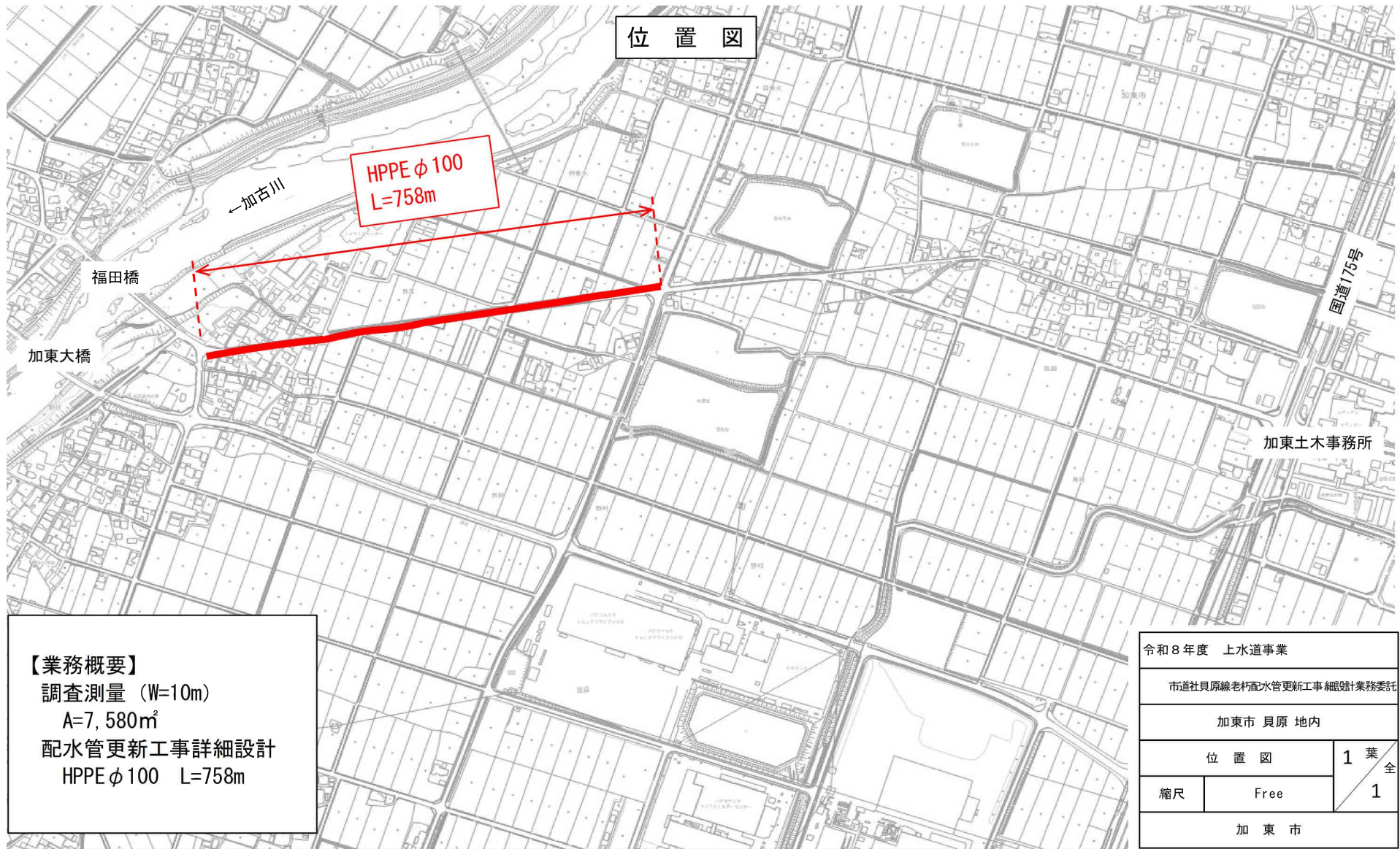


# 数 量 総 括 表

業 務 名		令和8年度 上水道事業 市道社貝原線老朽配水管更新工事詳細設計業務委託			事業区分	設計業務委託（水道）	
					業務区分	調査測量・配水管設計	
工種（Ⅾ <sup>レ</sup> Ⅾ <sup>2</sup> ）	種別（Ⅾ <sup>レ</sup> Ⅾ <sup>3</sup> ）	名 称	規 格	算 式	数 量	単位	摘 要
細目（Ⅾ <sup>レ</sup> Ⅾ <sup>4</sup> ）							
測量委託費							
調査測量							
	基準点測量						
	基準点測量						
		4級基準点測量		759/50	15.2	16	点
路線測量							
	路線測量						
		中心線測量	測点間隔：20m			0.75	km
		縦断測量				0.75	km
		横断測量	測点間隔：20m			0.75	km
現地測量							
	現地測量						
		現地測量	縮尺：1/500			1	式 A=0.007 k m <sup>2</sup>
管路調査							
	管路調査						
		管路調査	金属探知機・管探知機			0.7	km

## 数 量 総 括 表

業 務 名		令和8年度 上水道事業 市道社貝原線老朽配水管更新工事詳細設計業務委託			事業区分	設計業務委託（水道）	
					業務区分	調査測量・配水管設計	
工種（レベル2）	種別（レベル3）	名 称	規 格	算 式	数 量	単位	摘 要
	細目（レベル4）						
設計業務委託費（水道）							
配水管設計							
配水管設計（開削工法）							
配水管設計（開削工法）							
		現地調査			1	式	
		設計計画			1	式	
		各種計算			1	式	
		図面作成			1	式	
		数量計算			1	式	
		審査			1	式	
		報告書作成			1	式	
打合せ							
打合せ							
	打合せ協議						
		設計協議	中間打合せ1回		1	業務	
直接経費							
旅費交通費							
	旅費交通費						
		旅費・交通費			1	式	設計協議
電子成果品作成費							
		電子成果品作成費			1	式	



**【業務概要】**  
 調査測量 (W=10m)  
 A=7,580㎡  
 配水管更新工事詳細設計  
 HPPE φ 100 L=758m

令和8年度 上水道事業		
市道社員原線老朽配水管更新工事 細設計業務委託		
加東市 貝原 地内		
位置図	1	葉全
縮尺	Free	
加東市		

# 一 般 仕 様 書

## 第1章 総 則

(業務の目的)

第1条 本委託業務（以下「業務」という。）は、加東市水道事業の安定化を目的として特記仕様書に示す業務内容を実施するものである。

(一般仕様書の適用)

第2条 業務は、本仕様書に従い実施しなければならない。ただし、特別な仕様については特記仕様書に定める内容に従い実施するものとする。

(法令等の遵守)

第3条 受託者は業務の実施に当たり、関連する法令等を遵守しなければならない。

(中立性の保持)

第4条 受託者は、常にコンサルタントとしての中立性の保持に努めなければならない。

(秘密の保持)

第5条 受託者は、業務上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

(提出書類)

第6条 受託者は、業務の着手及び完了に当たって、発注者の契約約款に定めるもののほか下記の書類を提出しなければならない。

(ア) 着手届 (イ) 工程表 (ウ) 管理技術者届

(エ) 完了届 (オ) 請求書

なお、承認された事項を変更しようとする時は、その都度承認を受けなければならない。

(配置技術者)

第7条 本業務の配置技術者は、下記に示す通り。

(1) 管理技術者

- ・技術士（総合技術監理部門/上下水道-上水道及び工業用水道又は上下水道部門/上水道及び工業用水道）又はR C C M「上水道及び工業用水道部門」いずれかの資格を有する者。
- ・主要な打合せには必ず出席できる者であること。
- ・会社と直接的な雇用関係にある者。

(2) 照査技術者

- ・技術士（総合技術監理部門/上下水道-上水道及び工業用水道又は上下水道部門/上水道及び工業用水道）又はR C C M「上水道及び工業用水道部門」いずれかの資格を有する者。
- ・会社と直接的な雇用関係にある者。

(3) 管理技術者と照査技術者は、職務を兼任することができない。

(検 査)

第8条 受託者は、本仕様書及び特記仕様書に指定された提出書類一式を納品し、発注者の検査を受けなければならない。

(引渡し)

第9条 検査の合格をもって業務の完了とする。

- 2 業務完了後において、明らかに受託者の責に負う業務の瑕疵が発見された場合、受託者は直ちに当該業務の修正を行わなければならない。

(疑義の解釈)

第10条 本仕様書に定める事項について、疑義が生じた場合は調査職員の指示に従わなければならない。

## 第2章 設計細則

(一般事項)

第1条 業務は、調査職員との十分な打合せの後、実施しなければならない。

- 2 管理技術者は、主要な打合せには必ず出席しなければならない。

- 3 打合せの際には議事録を作成し、調査職員に提出の上、内容の確認を受けなければならない。

- 4 調査職員が必要と認めた場合、関係官庁との打合せ協議、各種申請業務などに立会い、技術説明にあたるものとする。

(設計基準等)

第2条 設計に当たっては、「水道事業実務必携（全国簡易水道協議会）」、「水道施設設計指針・解説（日本水道協会）」、「水道施設維持管理指針（日本水道協会）」、その他関連する全ての法規等に適合する設計であること。

(設計上の疑義)

第3条 設計上の疑義が生じた場合は、調査職員と協議の上、これらの解決にあたらなければならない。また、内容が適切でないことを認めた時は、直ちに訂正しなければならない。

(設計の資料)

第4条 設計の根拠・資料等は、全て明確にして提出しなければならない。

(参考資料の貸与)

第5条 調査職員は、業務に必要な関係資料等を所定の手続によって貸与する。

(参考文献の明記)

第6条 業務に文献・その他の資料を引用した場合は、その出典を明記しなければならない。

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### (適用範囲)

第1条 本仕様書は、「令和8年度 上水道事業 市道社貝原線老朽配水管更新工事詳細設計業務委託」に適用し、この仕様書に定めのない事項は、調査職員の指示によるほか、以下の仕様書等に準拠する。

- (1) 測量業務共通仕様書（兵庫県）
- (2) 設計業務等共通仕様書（兵庫県）

### (目的)

第2条 この業務は、加東市貝原地内において老朽配水管の布設替えを行うため、当該工事区間の調査測量を実施し、工事発注に必要な数量計算書及び図面等を作成するとともに工事の妨げがないよう事前協議・打合せを行うものである。

### (対象)

第3条 委託対象は、以下に示すとおりである。

- (1) 履行場所 加東市貝原地内
- (2) 履行期間 契約締結日の翌日から令和8年11月13日まで
- (3) 業務概要 調査測量

基準点測量 N=16点

路線測量 L=0.75km

現地測量 A=0.007km<sup>2</sup>

#### 配水管設計

HPPE φ100 L=758m

※上記は積算上の条件明示であり、管径は検討を要する。

※計画工事案件数は1件とする。

※仮設配管を必要とする。

※既設配水管からの分岐接続は4箇所、給水切替は7箇所である。

### (貸与資料)

第4条 本市が貸与する資料は次のとおりとし、業務完了時に一括返却しなければならない。

- (1) 業務に係る上水道配管図 (S=1/500・1/1000)
- (2) 業務に係る給水資料
- (3) 業務に係る道路部局の道路台帳図

### (打合せ)

第5条 打合せは、下記のとおり行うものとする。

- (1) 業務着手前
- (2) 中間（1回）
- (3) 業務完了時

(審査)

第6条 作業項目ごとに、必要な区切りを行うものとする。

(疑義)

第7条 本特記仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、速やかに調査職員と協議して定めるものとする。

## 第2章 調査測量

(業務内容)

第1条 業務内容は、基準点測量、中心線測量、縦断測量、横断測量及び現地測量とする。

- (1) 基準点測量 (4級基準点)
- (2) 中心線測量 (@20m)
- (3) 縦断測量
- (4) 横断測量 (W=10m、@20m)
- (5) 現地測量 (S=1/500)

(土地の立入り等)

第2条 受託者は、業務の実施に当たり現地に立入る際は、予め調査職員と協議の上、地元区長に趣旨を説明し、了解を得るものとする。また、第3者の土地で作業を行う場合は、地権者の了解を得るものとし、その際に生じた踏み荒らし、地物の破損、若しくは使用困難をきたしたもののについては、その都度速やかに受託者の責任において現状復旧または補償すること。

(安全管理)

第3条 現道上付近で作業を行う場合は、保安施設等を配置し、現道交通及び作業員の安全確保に努めること。

(成果品)

第4条 成果品の提出部数は下記のとおりとする。

- (1) 測量成果 1式
- (2) 上記の電子媒体 (CD-R) 1部

## 第3章 配水管設計

(業務内容)

第1条 業務内容は、以下に示すとおりである。

(1) 確認事項

- (ア) 基本計画 (平成19年度) の確認、認可書の内容確認、水理計算確認
- (イ) 配水管の設計条件、計算方式、形状寸法及び位置は、地域環境、道路幅員、地下埋設物等を考慮し調査職員と協議の上、検討を行う。土質条件は特に検討を要しない。

(2) 実施図面の作成

計画平面図、配管詳細図、断面図及び構造図の作成

(3) 各種検討書の作成

(4) 工事設計書の作成

- (ア) 特記仕様書
- (イ) 数量計算書
- (ウ) 見積依頼仕様書
- (エ) 単価根拠書類（単価比較表、見積書、物価資料等）
- (オ) 代価表

(5) 関係機関協議書の作成

道路、河川占用協議資料、地下埋設物協議資料等の作成

(設 計)

第2条 設計に当たっては、既存成果品及び現況平面図を十分に検討し、追加調査が必要な場合には、調査職員と協議すること。

(基 準)

第3条 本設計に使用する指針、仕様、基準は次のとおりとし、最新のものとする。これら以外の図書に準拠する場合は、あらかじめ調査職員の承諾を受けなければならない。

- (1) 土木請負工事必携
- (2) 土木設計業務等委託必携
- (3) 水道施設設計指針
- (4) 水道維持管理指針
- (5) 水道施設耐震工法指針・解説
- (6) 水道工事標準仕様書
- (7) 水道事業実務必携
- (8) その他 建設物価等

(概算工事費)

第4条 令和9年度当初予算立案のため、令和8年10月下旬までに概算工事費を算出し、調査職員に報告すること。

(成果品)

第5条 成果品の提出部数は下記のとおりとする。

- (1) 作成図書一式 1部
- (2) 上記の電子媒体（CD-R） 1部